

# 山梨県国民健康保険団体連合会理事会議事録

山梨県国民健康保険団体連合会

## 1 開催日時

平成 31 年 2 月 15 日（金）午前 10 時 30 分～12 時 5 分

## 2 開催場所

山梨県甲府市蓬沢 1-15-35 自治会館 4 階  
山梨県国民健康保険団体連合会 審査室

## 3 出席者

理事長	石井	由己雄		
副理事長	保坂	武	角野	幹男（代）
常務理事	小野	浩		
理事	小島	徹（欠）	金丸	一元
	山下	政樹（代）	志村	学（代）
	高村	文教	天野	多喜男
	今井	立史（代）		
監事	樋口	雄一（代）	小林	優
	堤	マサエ		

## 4 理事会の議事の経過の要領及びその結果

(1) 理事総数 11 名のうち 10 名の出席があったため、理事会は有効に開催された。

### (2) 理事長挨拶

- ・今回は、国保連合会における明年度の事業計画並びに当初予算についてご審議をお願いします。
- ・我々、国民健康保険の各保険者においては、年々増加する医療費の適正化が大きな課題となっており、このためには、予防や健康づくり事業の推進が極めて重要になってくるものと考えております。
- ・連合会といたしましても、こうした保険者の果たすべき役割が、より発揮できますよう、健診・医療・介護のビッグデータを横断的に活用できる国保データベースシステムによる各種データ提供等の支援を始め、ヘルスサポート事業支援など、保険者のニーズに一層応えられるよう努めていくとともに、システムの機器更改における諸準備、10 月に予定されている消費税の引き上げ対応、さらに平成 32 年度の導入に向けてオンライン資格確認のシステム改修等、取り組む事柄は多岐にわたりますが、関係機関と連携を図り、サービスレベルを低下させることなく、安定的に稼働させることが重要だと考えております。と挨拶があった。

(3) 本会規約第 29 条の規定に基づき、理事長が議長となって議事を開始した。

(4) 本会規約第 34 条第 2 項の規定により、理事 2 名（高村理事、天野理事）が、議事録署名理事に選任された。

(5) 議案及びその審議状況は次のとおりであった。

### ①議案

- ・議第 1 号 山梨県国民健康保険団体連合会理事会議事録の作成・公表要領の制定について
- ・議第 2 号 山梨県国民健康保険団体連合会職員服務規則の一部を改正する規則の制定について
- ・議第 3 号 山梨県国民健康保険団体連合会職員の給与に関する規則の一部を改正する規則の制定について
- ・議第 4 号 山梨県国民健康保険団体連合会手数料規則の一部を改正する規則の制定について
- ・議第 5 号 山梨県国民健康保険団体連合会負担金規則の一部を改正する規則の制定について
- ・議第 6 号 山梨県国民健康保険団体連合会診療報酬審査委員会委員の報酬及び費用弁償に関する規則の一部を改正する規則の制定について
- ・議第 7 号 山梨県国民健康保険団体連合会介護給付費等審査委員会委員の報酬及び費用弁償に関する規則の一部を改正する規則の制定について
- ・議第 8 号 山梨県国民健康保険柔道整復施術療養費審査委員会委員の報酬及び費用弁償に関する規則の一部を改正する規則の制定について
- ・議第 9 号 山梨県国民健康保険団体連合会保険者事務共同処理事業規則の一部を改正する規則の制定について
- ・議第 10 号 山梨県国民健康保険団体連合会後期高齢者医療広域連合事務電算処理事業規則の一部を改正する規則の制定について
- ・議第 11 号 平成 30 年度山梨県国民健康保険団体連合会診療報酬審査支払特別会計（業務勘定）歳入歳出予算補正（第 2 号）について
- ・議第 12 号 平成 30 年度山梨県国民健康保険団体連合会後期高齢者医療事業関係業務特別会計（業務勘定）歳入歳出予算補正（第 2 号）について
- ・議第 13 号 平成 30 年度山梨県国民健康保険団体連合会介護保険事業関係業務特別会計（業務勘定）歳入歳出予算補正（第 2 号）について
- ・議第 14 号 平成 30 年度山梨県国民健康保険団体連合会障害者総合支援法関係業務等特別会計（業務勘定）歳入歳出予算補正（第 2 号）について
- ・議第 15 号 平成 30 年度山梨県国民健康保険団体連合会特定健診等業務特別会計歳入歳出予算補正（第 2 号）について
- ・議第 16 号 平成 30 年度山梨県国民健康保険団体連合会介護保険事業関係業務特別会計（介護給付費等支払勘定）歳入歳出予算補正（第 2 号）について
- ・議第 17 号 平成 30 年度山梨県国民健康保険団体連合会障害者総合支援法関係業務等特別会計（支払勘定）歳入歳出予算補正（第 2 号）について

- ・議第 18 号 学識経験者理事及び学識経験者監事の推薦について
- ・議第 19 号 通常総会の招集について
- ・議第 20 号 通常総会に提出する案件について

## ②審議の状況

- ・議第 1 号から議第 10 号  
議第 1 号から議第 10 号までについて、事務局から一括提案説明があり、特に質疑なく採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。
- ・議第 11 号から議第 17 号  
議第 11 号から議第 17 号までについて、事務局から一括提案説明があり、特に質疑なく採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。
- ・議第 18 号  
議第 18 号について、事務局から提案説明があり、特に質疑なく採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。
- ・議第 19 号  
議第 19 号について、事務局から提案説明があり、特に質疑なく採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。
- ・議第 20 号  
議第 20 号について、事務局から提案説明があり、特に質疑なく採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。

## (6) その他

- ・風しん対策業務について  
風しん対策業務について、事務局から概要や経緯、国保連合会の対応等について説明があり、これに対して理事から特に質疑はなかった。
- ・閉会

この議事録が正確であることを証するため、署名する。

平成 31 年 2 月 15 日

議 長 石 井 由己雄

議事録署名理事 高 村 文 教

議事録署名理事 天 野 多喜男